


社会経済情勢や人々の価値観が激変する中、
執務を通じた人材育成と、執務を離れた研修を車の両輪として、
様々な行政課題に適時・的確に対応できる職員を育成していくことが肝要

✓ 4つの類型


- I 行政運営の中核を担う職員のための研修「**役職段階別研修**」
- II 時代の要請に合わせて解決すべきテーマごとに対策を講じる「**テーマ別研修**」
- III 各府省自身の研修の実施を推進するための「**指導者養成研修**」
- IV 国内外の大学院等に派遣することにより専門的な知識等を身につけさせる「**派遣研修**」




✓ 全体の方向性

1 

内閣人事局や各府省との
有機的な連携、各々のリソースを
最大限活用可能な体制の構築

2 

eラーニングと対面研修、本府省
実施と地方実施など、実施方法の
特性を踏まえた使い分け

3 

各府省が自らその職員を育成す
るための取組を推進することが
できるようになるための支援



研修提供システム整備 & 個の学び支援を含め

人材育成の波を直接的、波及的に公務全体にもたらしていく